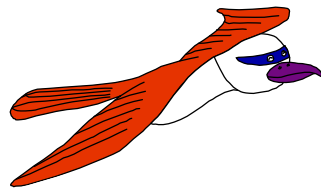


2020年3月期 決算説明資料



2020年4月28日

今村証券株式会社

The Imamura Securities Co.,Ltd.



社名 今村証券株式会社

資本金 8億57百万円

純資産 85億80百万円（1株当たり純資産額3,225円）

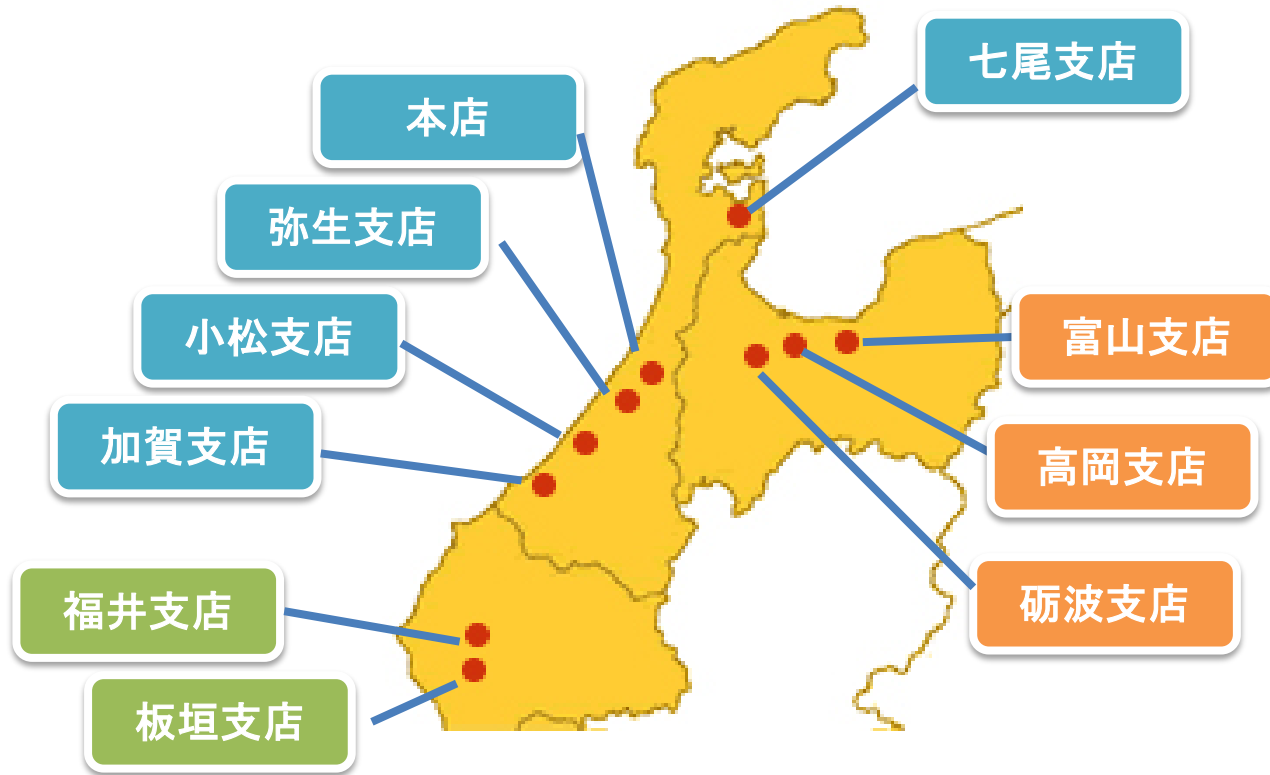
本店所在地 石川県金沢市十間町25番地

代表取締役社長 今村直喜

従業員数 200名

店舗数 北陸3県に10店舗

北陸3県（石川・福井・富山）に営業展開



地域密着型対面営業が中心

営業員付きネット取引「i√（アイルート）」も直営する

主な沿革



- | | |
|----------|--|
| 1921年3月 | 今村直治商店として創業（主に米穀取引業） |
| 1944年7月 | 今村証券株式会社を設立 |
| 1999年 | 商品多核化元年＝インターネット取引「i√（アイルート）」、年金保険、商品先物、EB販売など多核化開始 |
| 2003年12月 | 東京証券取引所の総合取引資格を取得 |
| 2004年12月 | ジャスダック証券取引所の取引参加資格取得 |
| 2010年12月 | 大阪証券取引所の現物取引資格及び先物取引等資格を取得 |
| 2014年12月 | 東京証券取引所JASDAQ市場へ上場 |
| 2017年4月 | 富山支店を開設し、10店舗体制となる |



①資本の独立 = 他証券会社や銀行などからの出資が無い

②人材の独立 = 新卒者をじっくり育てる体制を貫く

③コンピューターの独立

= システム開発・運用のすべてを自営

- システムの構築から運用まで、自社で運営する数少ない証券会社の1つです。

日本株の動向



2018年3月期末
21,454

2019年3月期末
21,205

2020年3月期末
18,917



NKY Index (日経平均株価) shuttled

日足 01APR2018-31MAR2020

Copyright© 2020 Bloomberg Finance L.P.

20-Apr-2020 10:59:03

注) 株価はザラ場ベース

上段: 日経平均株価推移 下段: 日経平均株価採用銘柄出来高合計

出所) ブルームバーグ

決算概況



経営成績

(単位：百万円)

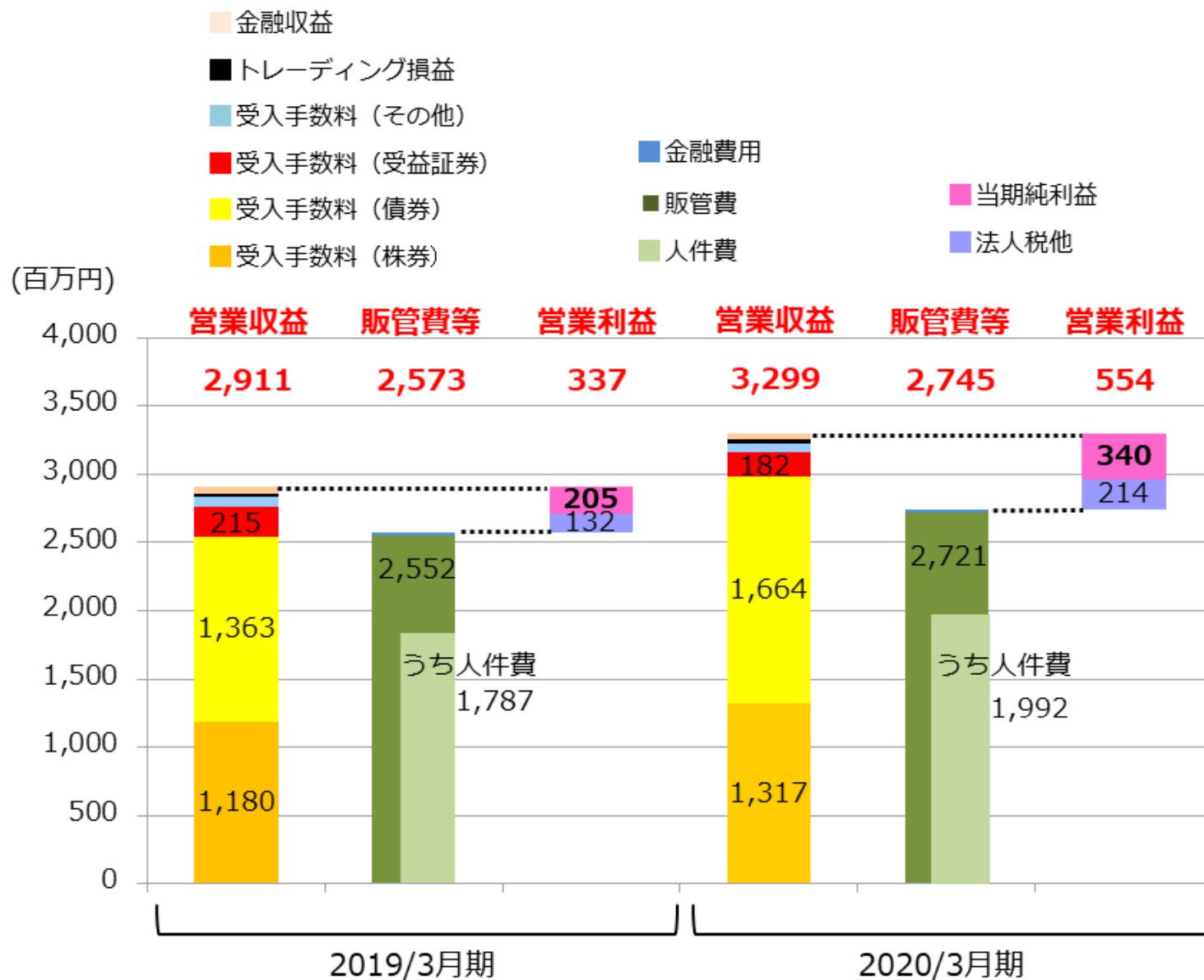
	2019/3月期	2020/3月期	前年同期比
営業収益	2,911	3,299	13.3%
純営業収益	2,890	3,275	13.3%
販売費・一般管理費	2,552	2,721	6.6%
営業利益	337	554	64.2%
経常利益	350	567	62.0%
当期純利益	205	340	65.5%

財政状態

(単位：百万円)

	2019/3月期末	2020/3月期末	前期末比
総資産	14,856	15,369	513
純資産	8,339	8,580	240

損益計算書分析



受入手数料の商品別内訳



四半期

(単位：百万円)

	2019/3月期				2020/3月期				前年同期比
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	
株券	340	279	279	280	331	283	367	336	19.9%
債券	357	330	372	302	389	311	477	485	60.4%
受益証券	55	70	51	38	40	31	41	68	77.8%
その他	28	20	9	15	18	12	21	9	-34.4%
合計	781	700	713	637	780	639	907	900	41.4%

累 計

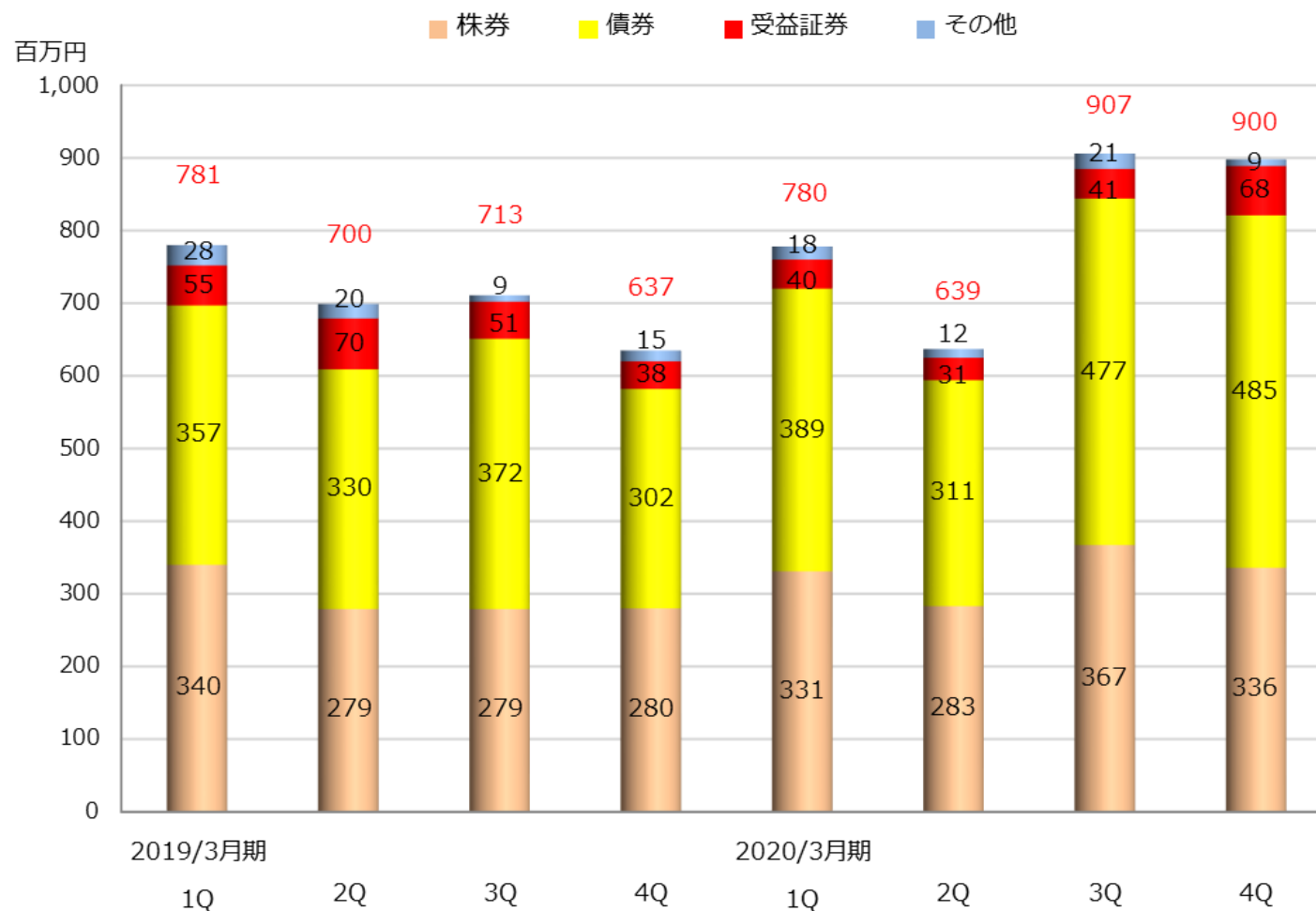
(単位：百万円)

	2019/ 3月期	2020/3月期	前年同期比
株券	1,180	1,317	11.7%
債券	1,363	1,664	22.1%
受益証券	215	182	-15.4%
その他	73	62	-14.2%
合計	2,832	3,228	14.0%

受入手数料の商品別内訳



当期の債券からの受入手数料は引き続き好調に推移しております。
当第4四半期には、伸び悩んでいた受益証券からの受入手数料に回復の兆しが見られます。



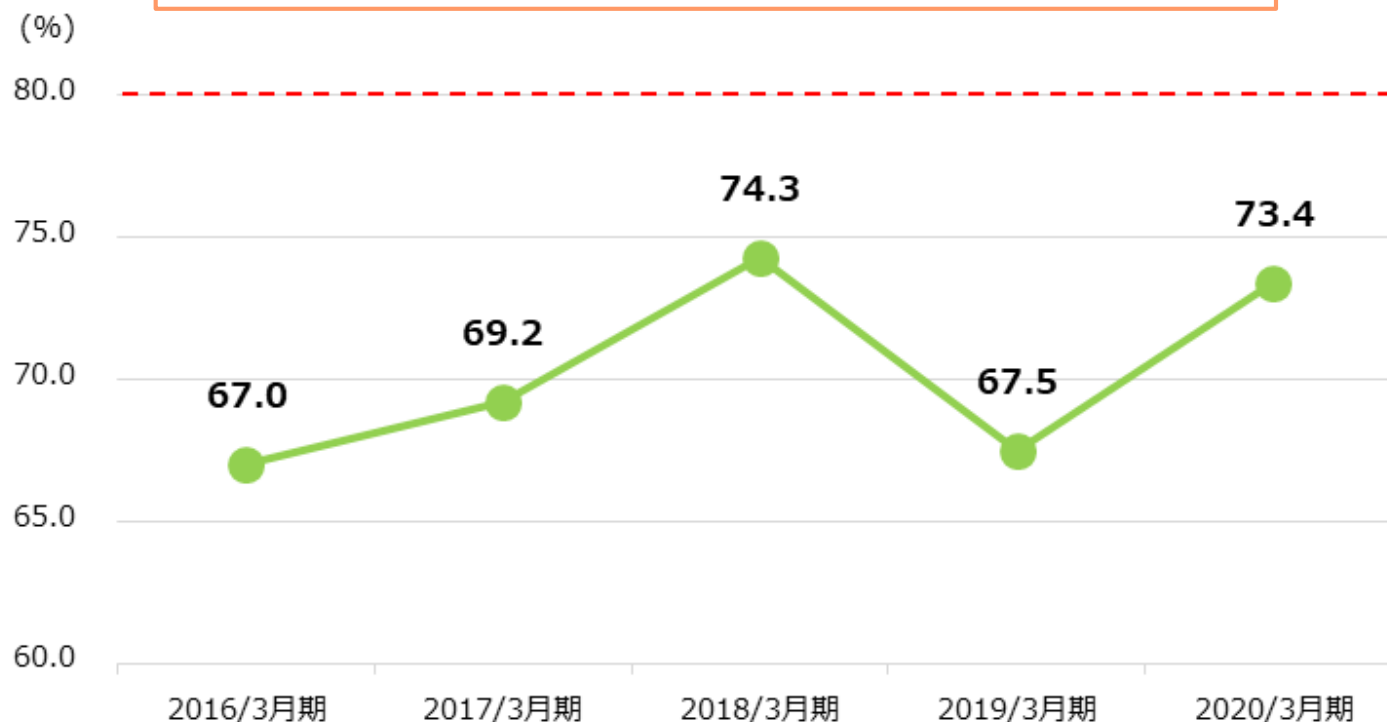
経費カバー率の推移



- ◇当社は商品の多核化を行い株式市場の相場状況に左右されない体質作りに取り組んでおります。その指標として経費カバー率を採用し、80%超とすることを目指しております。

当期は73.4%となり、前期からは改善したものの目標の80%には届きませんでした。

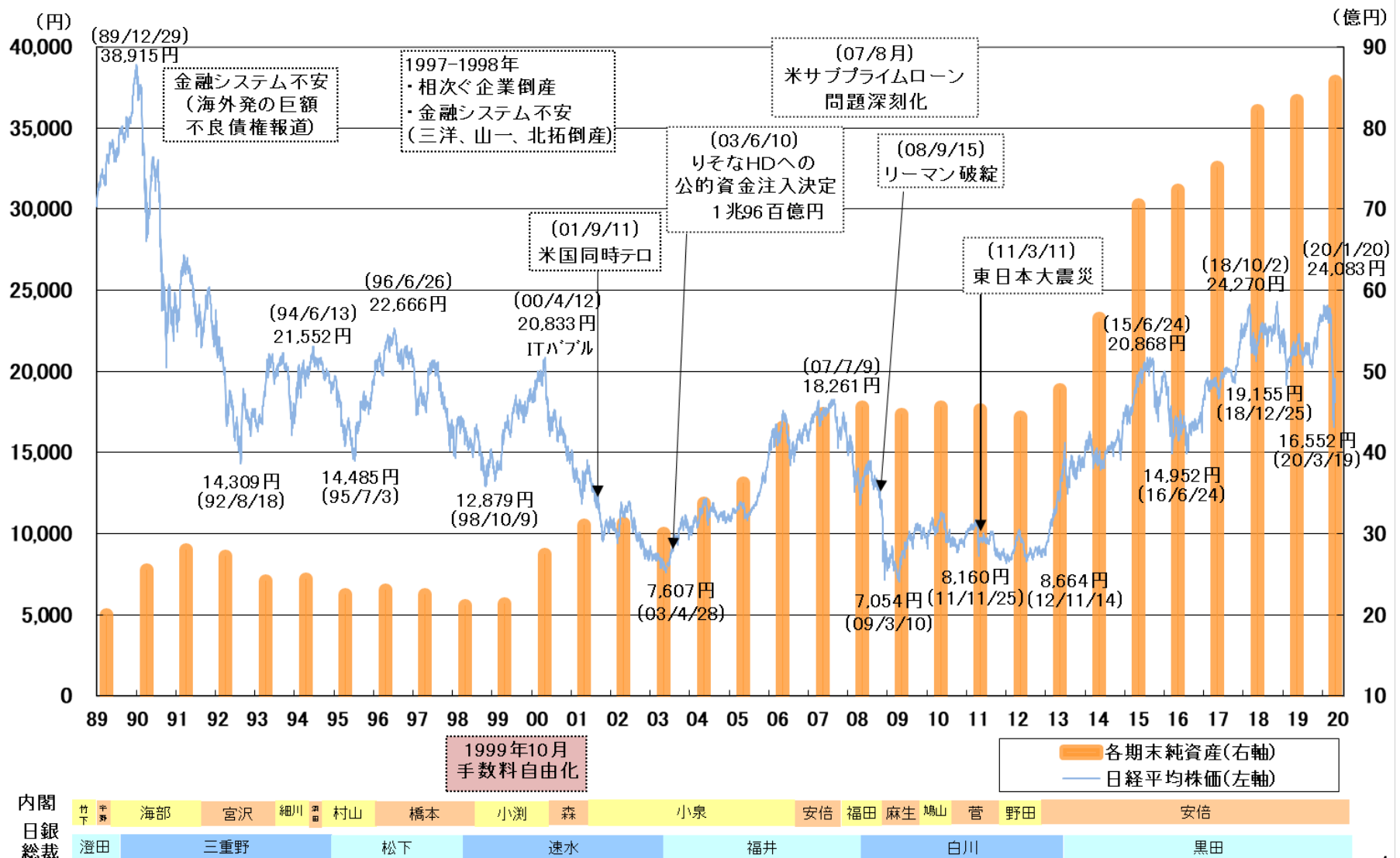
$$\text{経費カバー率} = \frac{\text{純営業収益} - \text{委託手数料（株券）} - \text{株式売買益}}{\text{販売費} \cdot \text{一般管理費}}$$



純資産の推移



当事業年度末の純資産は前事業年度末に比べ2億40百万円増加し、85億80百万円となりました。



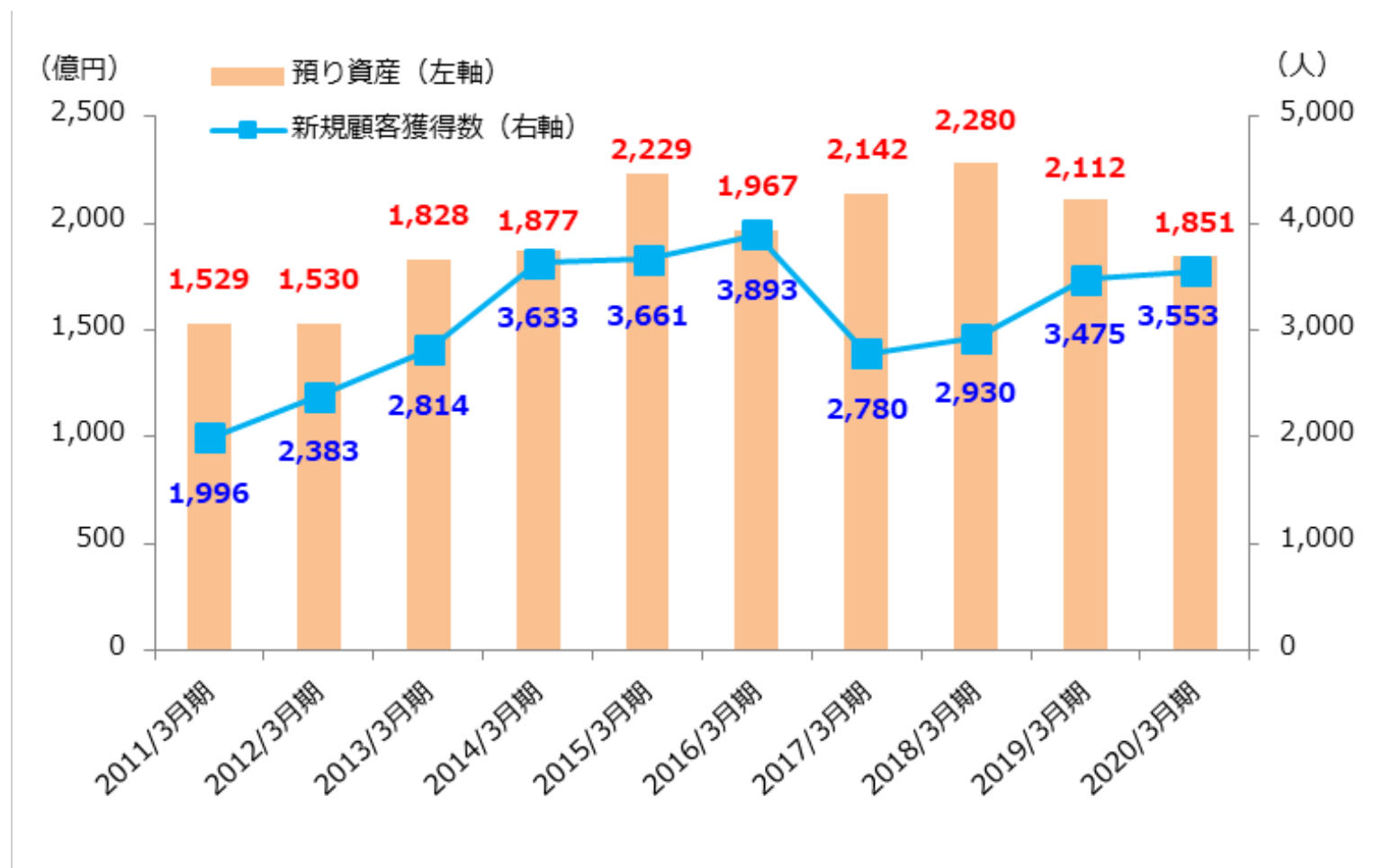
新規開拓と預り資産の推移



◇当社は一人でも多くの方に投資を促すため、年間3,000名超の新規顧客の獲得を目指しております。

当期は3,553名で進捗率118.4%となり目標を達成しました。

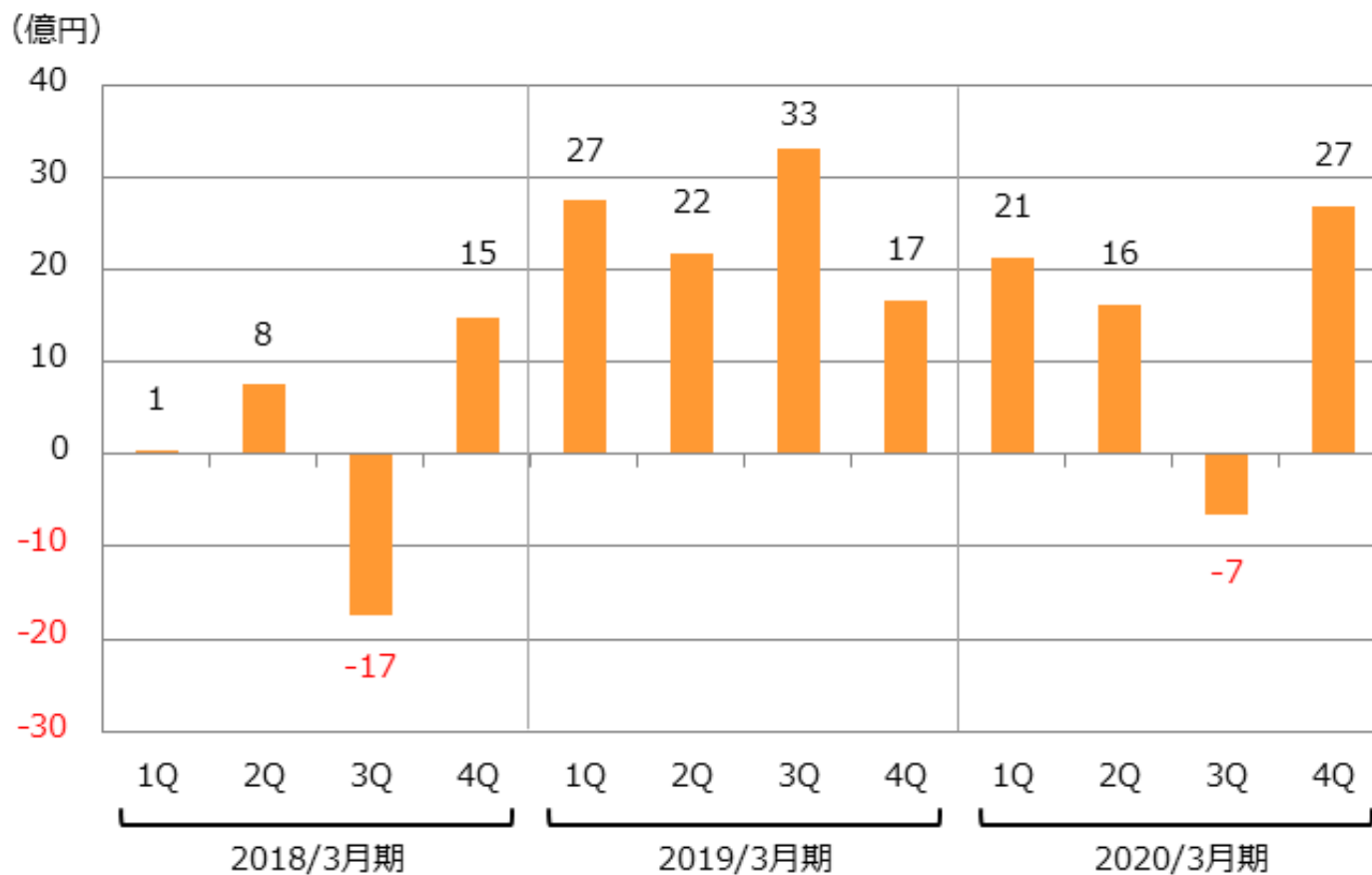
預り資産は株価の下落により前期と比べ減少し、1,851億円となりました。



顧客資金の流出入状況



顧客資金の流出入状況は、当期累計で57億94百万円の流入となりました。



お客様と当社間でのキャッシュの流出、流入を差し引きした金額

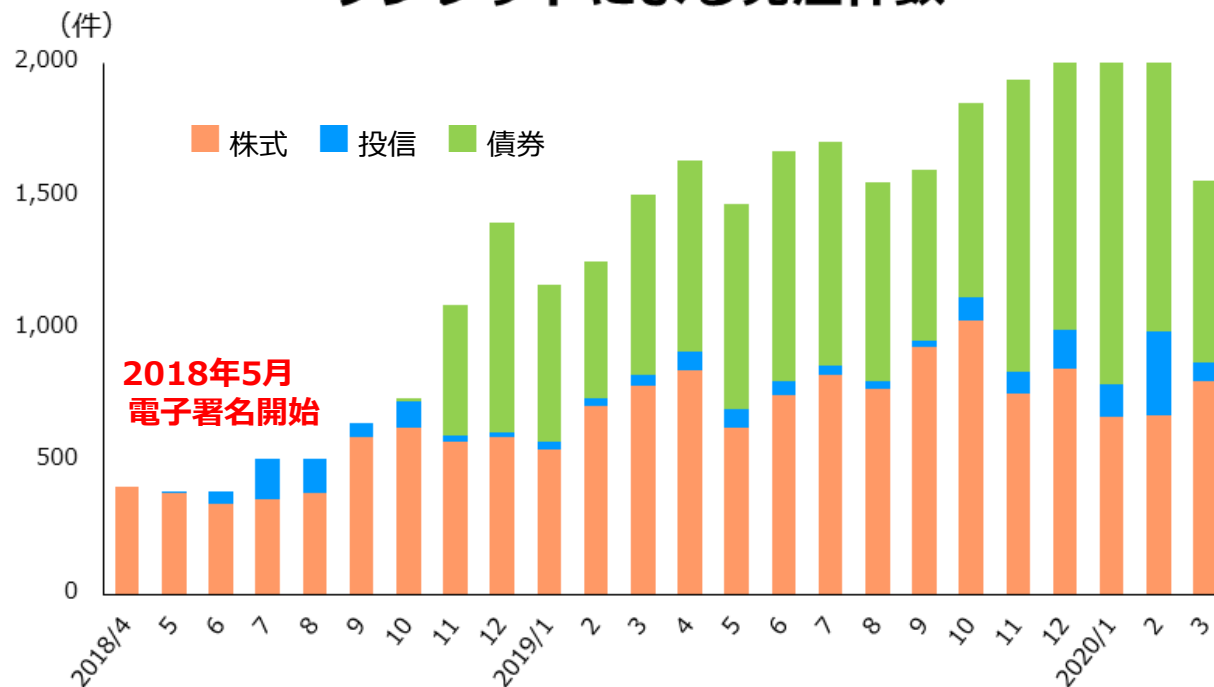
エピソード1：出先でのiPadによる発注



- ◇タブレットを使用して外出先からもお客様の注文の受発注を行っております。
- ◇タブレット機能の充実によって営業員を支援し、効率を上げる取り組みを行っております。

当期のタブレットによる発注件数は合計で21,856件となり、前期の約2倍の件数となりました。

タブレットによる発注件数



2018年5月
電子署名開始

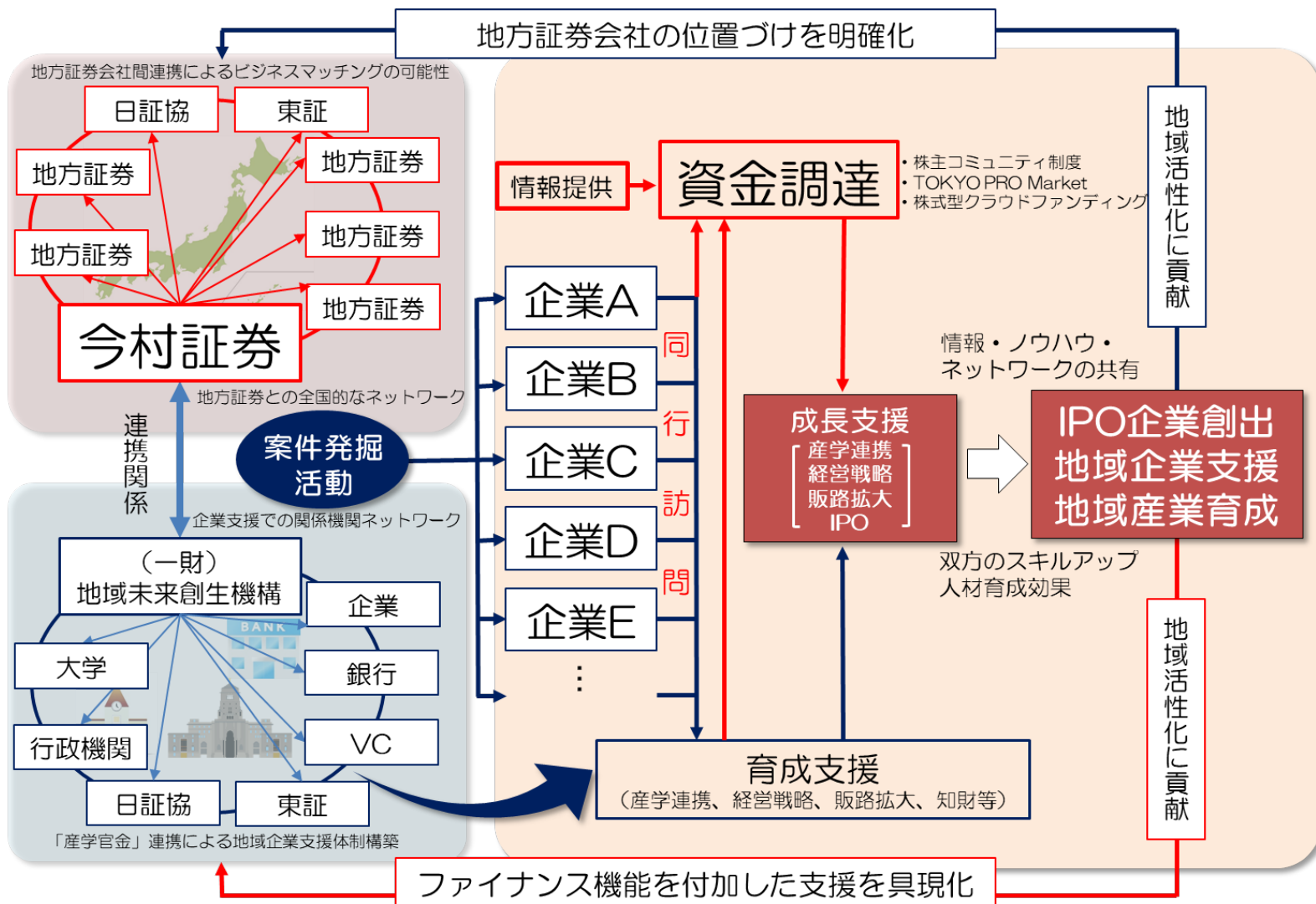


- ◆ 2018年5月
投資信託の発注開始
- ◆ 2018年10月
EBなど債券の発注開始

エピソード2：地域未来創生機構との連携構想



◇当社は資金調達を考えている企業と地域未来創生機構との橋渡しをすることで、企業育成の支援につなげる取り組みを行っております。



エピソード3：システムの充実その他



1. IPフォンの機能拡充
2. BI（ビジネスインテリジェンス）をスタート
3. タイムサーバーの導入により、サイバーセキュリティを強化
4. 各店舗においてネットワークの安全性を強化
5. 人事考課の精度向上
6. コロナ対策としてテレワークの導入



- 本資料は、当社の業績等に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資勧誘を目的としたものではありません。
- 本資料に記載された意見や将来予測等は資料作成時点の当社の判断であり、その情報の正確性、完全性を保証し、又は約束するものではありません。また、今後予告なしに変更されることがあります。
- 本資料は、2020年3月末日現在のデータに基づいて作成されています。なお、本資料で使用するデータ及び表現等の欠落・誤謬等につきましては、その責を負いかねますのでご了承ください。

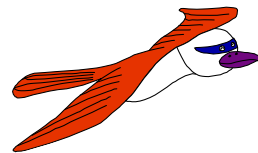
【問い合わせ先】

総務部IR課

TEL : 076-263-5222

E-mail : ir@imamura.jp

URL : <https://www.imamura.co.jp/>



今村証券株式会社

The Imamura Securities Co.,Ltd.

商号等：今村証券株式会社 金融商品取引業者 北陸財務局長（金商）第3号
加入協会：日本証券業協会